

1. 件名: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核大洗研究所(南地区)の核燃料物質使用変更許可申請に係る面談

2. 日時: 令和4年12月16日(金)10時00分～12時00分

3. 場所: 原子力規制庁10階南会議室 ※テレビ会議により実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、本多主任安全審査官、川辺管理官補佐、水野係員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

大洗研究所

放射線管理部 環境線計課 主査

燃料材料開発部 次長 他2名

環境保全部 環境技術課 他1名

高速実験炉部 高速炉照射課 他2名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 マネージャー 他2名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

6. 提出資料

- ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(南地区)の核燃料物質使用変更許可申請等について 照射材料試験施設(MMF)及び第2照射材料試験施設(MMF-2)における核燃料物質の取扱い終了【政令41条非該当施設】
- ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(南地区)の核燃料物質使用変更許可申請等について 照射燃料試験施設(AGF)における福島第一原子力発電所(1F)の汚染水の分析の追加、線量評価に関する記載の適正化及び設備の撤去について
- ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(南地区)の核燃料物質使用変更許可申請について 照射燃料集合体試験施設(FMF)における福島第一原子力発電所(1F)の汚染水の分析の追加及び線量評価に関する記載の適正化について
- ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(南地区)の核燃料物質使用変更許可申請について 照射装置組立検査施設(IRAF)における気象データ統一に係る見直しについて
- ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(南地区)の核燃料物質使用変更許可申請について 固体廃棄物前処理施設(WDF)における気象データ統一に係る見直しについて

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	それでは令和4年、11月18日付でご申請いただいた、核燃料物質使用変更許可申請ですね、荒井南。
0:00:12	知久の申請の方についての面談を開始させていただきますよろしく願いいたします。それでは最最初に機構の方からお願いいたします。
0:00:25	はい、優勝旗港湾課本部中村です。
0:00:29	11月に申請をさせていただいた、大洗南地区の核燃料物質使用変更許可申請についてですね、今回申請が初めての面談となりますので、
0:00:42	まずはスライド資料を使ってですね審査の概要の方を説明させていただこうと思っております。その中にご質問等ご確認事項ありましたら言っただけであれば答えられる範囲で回答させていただこうかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
0:01:00	進め方なんですけども、どうしますか一通り全部の施設をやった方がいいか、それとも1施設ずつやった方がいいか、どちらかは、
0:01:13	規制庁さんご希望ございます。
0:01:18	資料で今、MMFとMMFと、それぞれ作っていただいていると思うんですけども、その資料ごとに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:01:27	施設ごとというか、パターンありですけど、その順番でやっていただければと思います。1回区切ってですね、質問とさせていただければと思いますのでお時間もあるかと思うんですけども、よろしく願いいたします。
0:01:43	はい、一ついたしました。では資料とか何か施設ごとということですね、に説明をさせていただきます。
0:01:52	順番なんですけどもちょっと相談事項がある施設が一筆稚拙でございますのでそこから始めさせていただければと思います。はい、ありがとうございます。させていただければ、よろしいですかね。
0:02:08	はい。であればアイフルの方からちょっとまずは資料に基づいてご説明していただければと思いますよろしく願いします。
0:02:19	すいません資料9はこちらからすればよろしいでしょうか。資料の方は規制庁さんを追ったお手持ちだと思うので画面共有は必要ございません。
0:02:36	はい。それではアイナスの方変更。
0:02:39	すいません。照射乾固勝呂照射下のサノと申します。
0:02:45	大学の方の変更申請の概要の方説明させていただきたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:02:52	概要説明資料のページ、2 ページ目します。
0:02:57	ラフからの変更申請の
0:03:01	主な変更。
0:03:02	ポイントとしてはまず、堀内の
0:03:06	南地区の地上施設教科書における共通返答施設への公衆被ばく線量評価 実気象データを用いた評価に統一するために、
0:03:15	企画評価において、使用している気象データの方を最新版のものに用い た評価に変更いたしました。
0:03:23	二つ目の変更ポイントとしては、法令改正に伴い、安全対策書の 8 に記 載していました、最大想定事故における一般公衆への放射線被ばく評価 を、
0:03:35	申請の添付資料 2 の立地設計評価事故時の放射線障害の防止へ転記させ ていただき、2-1 ページです。
0:03:52	えっと、
0:03:53	3 ページ目、変更箇所を貸していただきますと、
0:03:59	まず、本文については本文 10 行に、施設線貯蔵施設または廃棄施設の 保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する事項。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:04:10	を追加いたしますこちら営業店の運用となっています。
0:04:14	添付書類については変更ございません。添付書類人は、安全対策者の 8 の最大想定事故時における一般公衆の非放射線被ばく評価。
0:04:24	の方を転記させていただきます。
0:04:29	第 1-2 表については、半減期を最新データの見直しに伴う数値の変更 ございます。
0:04:37	記載内容として想定事象から実気象データの変更に伴って記載の方変更 させていただきます。それで 4 ページ目ですが、
0:04:46	これもまた添付書類 2 の続き、変更の続きです。第 13 秒実気象レーダ ーの変更に伴う、
0:04:53	及び半減期の見直しに伴う数値の変更がございます。
0:04:58	今回の見直しに伴って参考文献等を追加しております。その他は記載の 適正化です。
0:05:05	添付書類 3 については変更ございません。添付書類 4 については、記載 の手続き適正化のため共通編より変更後の 2 使用施設等の保安のための 業務に係る品質管理に必要な整備に関する説明書
0:05:20	の方を追加いたしましたこちら共通編の利用です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:05:24	続いて 5 ページ目ですが、
0:05:27	こちら、安全対策書の方から内容、
0:05:31	添付書類の方に内容を転記したという記載になっています。そのため安全対策書の該当項目、参考文献等の記載を削除しております。
0:05:44	吉川。
0:05:50	ついてですが、個別の内容の部分変更細かいですが、6 ページ目の部分 こちら
0:05:58	朝本文に協定の引用を転記したという内容であり、記載の変更等はありません。
0:06:06	続いて 7 ページ目です。
0:06:08	こちら、鳥井の方に、の 1 項に安全対策書の発行の最大想定事故の想定 の方を転記いたしました。
0:06:19	こちらは現在のフォーマットの方に適合させるための、
0:06:22	転機となっております。
0:06:24	P T 8 ページ目、添付書類 2 の第 1 表ですが、こちら半減期を最新のデータの方に、今回あわせて見直しましたので、
0:06:34	製品放射能とから数字が変更されております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:06:40	9 ページ目ですが、こちら基礎データの変更に伴って、被ばく評価を実 気象
0:06:46	を用いたものに変えて変更しましたので、そちらの評価等の記載が変更 になっております。
0:06:54	20 ページ目ですが、
0:06:56	これは都築です。全体としては評価条件というか、インプットデータの 方の変更でありまして評価の手法の方には変更がないという認識でおり ます。またこちら、設計評価事項の
0:07:09	における経路、
0:07:12	保険料物質の放出経路等については、末尾に補足資料の方、
0:07:16	いらっしゃいますのでご参照ください。
0:07:20	続いて 11 ページ目ですが、こちら評価条件の変更に伴って、数値の変 更ということで、
0:07:27	相対濃度等の数値が実気象データの評価によって従来の 30 分の 1 程度 にまで減少していますので、今回実効線量の方を合計中も、
0:07:38	従来の 30 分の 1 程度にまで低下しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:07:41	消費、うその評価の変更によって、一般公衆の被ばく量は増加しておりますので設計評価事故異常事象とは想定されません。
0:07:52	また、12 ページ目ですが、今回の評価の変更に伴って新たに、
0:07:58	I C R P のパブリケーションの方参考文献として記載を追加させていただきました。
0:08:06	して添付書類、次 13 ページの添付書類についてですが、
0:08:16	主要施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する許可書の方を追記いたしました。
0:08:26	ウェブに 14 ページ目ですが、安全対策書の方から、転記した記載の方、最大想定事故時に関する評価の記載を削除いたしました。
0:08:37	以上です。
0:08:45	パネル。
0:08:50	ありがとうございます。
0:08:54	あ、感覚本部、仲村です。ちょっと 1 点だけ、補足というかご相談事項ございましてですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:09:01	今回その相浦ふうについてはその気象データの反映がメインということで基本的に本当に変更はないので、添付書類 2 の方をちょっと整理する形で周知させていただいてるんですけども、
0:09:18	従前配布については団体招待によってその安全機能を説明させていただいてるような施設になってございまして、現状の平成 25 年以降の、
0:09:30	新規制基準で求められてる添付書類 1 の適合性のところについてはですね、基本的に固体廃棄施設に関する部分しかないといったところになってございます。
0:09:40	そこで、他の施設であればあんた招待の記載をですね添付書類 1 に移すといった作業しているんですけど今回その基本ルート変更のみなのでそこまでやってなかったんですけども、
0:09:52	この点についてですね、ご意見を伺えれば、端的に言うと安定状態について残る記載自己評価以外の記載についても、
0:10:03	添付書類 1 にアクトした方がいいかどうかという点についてですね、含めてご確認をいただければと思いますのでよろしく願いいたします。
0:10:17	共用に転記した方がいいと思っているところです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:10:24	上岡木曾ですけれども。
0:10:27	新規制基準が、ちょっと古い話かもしれないけど、発足されてから、施設するのはそのバックフィットって求めてないから、
0:10:42	申請の内容、申請がない限りずっとね、
0:10:45	申請基準前のだから、いわゆる何か何でしたっけ指針でしたっけ指針に基づいた安全対策の障害対策所っていうのはずっと清野。
0:10:56	申請書として性、
0:10:58	金の書類としてずっと残ってしまうということがちょっと心配というかねそういう懸念はあったところなんですけどもこれで
0:11:08	主犯として明日見その発足新規性基準できてからですね、なるべくその新しい今の
0:11:20	何だっけ報、添付書類 1 の形でそろえるということは原子力機構さんには申請のもとにね、
0:11:29	なるべく添付書類 1 の形で、
0:11:33	やってくださいっていうことはちょっと、結局これはお願いベースしかなかったんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:11:38	ちょっとその面談の折に触れてですね申し上げてきたところでありまして なおかつその継承機構さんとしてはその誠実に、
0:11:48	このお答えいただいてきて私たちが申請書のそのそろってる部分っていう意味では徐々にねそろってきてるっていうことは手応えとしてはあるところでございますんで今回の
0:12:01	倍額においてあんまり添付書類2の方の変更しかないので、市の方には手をつけないっていうのをなかなかちょっとこれ強くねお願いするってことはできないところなんだけれども、
0:12:17	なおかつその添付書類、
0:12:20	D1のその記載がないから許可しないっていうことでもないんだけれども、
0:12:29	ちょっと非常に言いにくいところであるんだけどできれば添付書類1をね、今の新規制基準の各条文ごとに、
0:12:40	それをそろえるという形っていうのは、非常に望ましいとは思っておるところですんで、この機会に、非常に
0:12:50	出て、お手数料をかけることになるかもわからないんだけれども、それをもって

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:12:55	衛藤
0:12:58	規制庁の方に提出するのが遅れてしまうってことをちょっとなかなか見づらいところがあるところではあるんだけどできればその
0:13:08	そろえていただくっていうのはちょっとお願いベースではありますけども、そう思ってるところです。以上です。
0:13:22	はい。単価本部仲村です。ありがとうございます。そうですね我々としては他の施設との横並びみたいな観点から添付書類1の方に移していただくっていうのは、
0:13:34	これまで連続して継続してやってきたことなので、これを基に対応していけばいいのかなというふうに思っております。で、その場合はそれで申請させていただいて、補正という形での対応になるのかなというふうに思っておりますので、
0:13:51	そこはまたちょっとこの他の案件のご審議の状況とかもあると思うので大体ご審議ある程度終わった段階で補正の時期等は全く挙げていただくかと思っておりますけどまだそういった形でこの間の件については、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:14:08	何か招待を移すといったところについても、対応を進めていこうというふうに考えております。相田布田は、この対応について、何かございますか。
0:14:23	はい。原子力機構大洗研、相良保障しております高速炉照射狩野課長の前田と申します。
0:14:32	ご指摘とかご懸念の件はこちらの方も承知しておりまして、ただ、ちょっと今回は初回申請の際につきましてはですね、
0:14:42	他の申請内容を要は変更含む方の申請内容の方、基本的に優先をさせていただいて、始良府の方についてはですねちょっとそれに間に合うように、対応させていただいたというところなんですけれども。
0:14:57	他のスケジュールに影響を与えないようにこちらの方もできるだけ努力はして、安泰招待の方を新しいフォーマットの方にですね、
0:15:08	書き写すという範囲でございましたらばですね、こちらの方も対応させていただきたいというふうに思っております。
0:15:22	規制庁の方ですと称しましてもう、
0:15:26	ちょっと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:15:28	作業量とかちょっとわかりませんが今前向きにね、やってくださるっていう、ご説明いただいたので非常にほっとしております、
0:15:37	では、ちょっと一つよろしくお願ひしたいと思います。以上です。
0:15:44	なんか、減少機構アンカー部ナカムラです。ありがとうございます。1点だけごめんなさいこの件ですね念のためにちょっと確認だけしておきたいんですけども、書き写した部分は基本的には審査の対象にはならないというふうな理解をし、
0:16:00	しておりますけどもそういった理解でよろしいですね。
0:16:05	図、言い方すると楨いわゆる新しい様式に合わせた団体、安全対策障害対策所を、の記載を、
0:16:16	新しい様式に整備した、
0:16:21	記載を適正化するみたいなそういった整理になると、はい。
0:16:26	はい、ありがとうございます承知いたしました。ではそのように対応して参ります。相談事項は以上です。あと、規制庁さん、さんの方から個別にIFの検討したい事項があればよろしくお願ひいたします。
0:16:44	ぜひ、私の方からよろしいでしょうか。規制庁の水野です。ちょっとメールで少しだけ送らせていただいたものに関すること。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:16:56	ですけど、半減期、
0:16:58	1 ページと、11 ページに関することでちょっとご質問なんですけれども、任期を、の際し最新データへの見直しに伴う数値の変更とあるんですが、
0:17:11	あと最新のデータというのは気象場気象データの見直しに伴うものであり、あと相対濃度の変更によってってあるんですけどその計算方法等が変わったため、
0:17:24	このような見直しがあったという。
0:17:28	ことでよろしいでしょうか。
0:17:39	はい。高速炉照射課の佐野です。
0:17:43	半減期の変更については計算方法が変化したというわけではないです。
0:17:50	H e a d 技師様。
0:17:53	気象で、
0:17:59	伴うものということですか。
0:18:02	最新のデータというのは、
0:18:05	どういうことかももう少し教えていただけると助かります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:18:09	はい。最新のメーターというのはこちらとして記載ないですが、カクウ 図表等で使われている武江藤。
0:18:20	衛藤。
0:18:22	江藤城様とかの、の管理で使われているようなたの最新の半減期データ に合わせて評価をし直したという形ですかね。
0:18:34	すいません。それでは常用のデータのもの、そろえた形で見直されて いるということです。はい。はい、ありがとうございます。
0:18:46	ありがとうございます。原子力規制庁の河辺でございます。反撃でち よ、ちょっと微妙にこう変わったりする時ってあったりするんですけど も、
0:18:59	何か上のデータも含めてなんですけど、その変わったデータとかって うのは、その度、どこから引用されてるとかっていうこととかあるんで しょうか。それともJAさんの方で独自に、
0:19:14	半減期をこうなんかされてるっていうことなんでしょうか。
0:19:27	今回使用してるデータに関しては核データライブラリに記載されている ものを使用しております。そそういうなんていうのはどっかに書いてあ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

	<p>るでしたっけちょっと私この資料はあんまり完全に見切っていないんですけれども、</p>
0:19:39	<p>何かどこからその核データがこのようにこう変わったと、これの最新の広告から引用していますとかってというのがあったりするんでしょうか。</p>
0:19:49	<p>そうですね申請書のほうには記載がないですね、こちらのQ A文書の方で管理してる方に記載がある形になっています。</p>
0:19:58	<p>わかりましたはい。</p>
0:20:04	<p>何かございますか。</p>
0:20:20	<p>聞こえない</p>
0:20:23	<p>はい。それではすみません</p>
0:20:27	<p>こちらの今ご説明いただいた資料に基づくことについて始良分のことについては一旦これで、</p>
0:20:35	<p>と思いますので、また後日、</p>
0:20:38	<p>質問事項等含めてありましたら記載させていただいて、</p>
0:20:43	<p>ちょっとそれでまたと思いますので、よろしくお願ひ。</p>
0:20:48	<p>次の方に移っていただければ。</p>
0:20:52	<p>はい。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:20:53	減少機構ナカムラですありがとうございます。引き続きね外部の方から お願いいたします。順番は、そちらにお任せしますんで。はい。
0:21:06	先鋭当年大分の澄川です。それではMMF 通からご説明させていただき たいと思います。
0:21:17	お手元資料、
0:21:20	MF 及び普通における核燃料物質の取り扱いという表ということでご説 明させていただきます。
0:21:28	2 ページ名からですけれども、MMF の変更申請の概要といたしまし て、二つございまして一つ目はMMF における各電力室の取り扱い終了 に伴いまして、関連する記載を削除いたします。
0:21:43	二つ目に、引張試験機を撤去いたしますので、引張試験に関する記載を させ、
0:21:51	それではページをめくっていただきまして3 ページ目。
0:21:57	本文2 ポツ使用の目的及び方法につきまして、こちら使用の目的に核燃 料物質に係る記載がございますのでこちらの核燃料物質で汚染された照 射済みの、
0:22:09	被覆管材料等の支援をもらう、いうふうに結構いたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:22:14	また使用の方向につきまして、核燃料物質等という記載がございますので、こちらは核燃料物質がなくなりますので、核燃料物質で汚染されたものという記載になります。
0:22:27	こちら塩野放射能につきましては、次のページでご説明させていただきます。
0:22:33	次4ページ目になります。本文表2-2各取扱場所の最大取扱量につきまして、こちら核燃料物質の取り扱いが終了いたしますので、
0:22:44	表の中性子線に係る記載と、最大取扱核燃料物質重量の記載を削除いたします。それに伴いまして、最大取扱量の項目なくなりますので、最大取り扱い放射能というふうにこちら表のタイトルを変更させていただきます。
0:23:05	またガンマ線の
0:23:08	放射エネルギーにつきまして、
0:23:10	これまで核燃料物質から発生するものも考慮して値を設定しておりましたが、今回汚染物のみの取り扱いとなりますので数値の見直しを行っております。
0:23:22	また、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:23:26	すいません備考欄につきまして、
0:23:30	鳥栖ガンマ線の放射エネルギーにつきましてどのようなものを
0:23:36	学校としている。すいません、どのようなものを対象としているか記載 がございましたが、こちらの核燃料物質で汚染された被覆管材料という ことで、記載を明確化しております。それに伴いまして、下の注釈につ いても
0:23:48	上がって移行しております。
0:23:53	次のページ5ページ目に移りまして本文3ポツ、核燃料物質の種類につ きまして、こちら天然ウラン、劣化ウラン等の記載がございましたが、こ ちらの記載を削除いたします。
0:24:07	次のページ、6ページ目、5ポツ予定治療期間及び年間予定使用料につ きましても、こちら核燃料物の取り扱い終了に伴いまして、記載をすべ て削除いただく。
0:24:19	6ポツにつきましても同様に使用済み燃料の処分の方法を削除いたしま す。
0:24:25	本文表7号、主要放射線管理金につきまして、こちらαダストモニター βγダストモニター要素モニターガスモニターの記載がございましたが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:24:35	今回各電力の取り扱い終了に伴いまして、気体放射性廃棄物の発生がなくなりますので、栄養素モニターとガスモニターの記載を削除いたします。
0:24:50	7 ページ目本文 8 ポツ、各電力の貯蔵施設の位置構造設備につきまして、貯蔵は核燃料物質に対して用いられるようでございますので、
0:25:03	こちらの貯蔵、
0:25:05	施設の位置構造設備につきまして記載をすべて削除いたします。
0:25:13	次、8 ページ目に移りまして、本部表 8-1 貯蔵設備の概要につきましてはこちらへと記載を削除いたします。
0:25:21	また、9 ポツ、核燃料物質または核に物質によって汚染された物の廃棄施設の位置構造設備につきまして、9-1 のは、液体廃棄施設の設備。
0:25:31	に、チャコールフィルターの記載がございますが、こちらの要素、沖ガスの発生がなくなりますので、チャコールフィルターの記載を削除いたします。
0:25:42	次のページ、9 ページ目、図 7 放射線管理設備の排 t h 会につきまして、こちら

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:25:52	栄養素モニター及びガスモニターの記載がございますので、萩原四つ並んでおりますが右側二つ分につきまして記載を削除いたします。
0:26:03	10 ページ目、本文図廃棄系統図につきまして、
0:26:08	背景とその右側ですね、チャコールフィルターの記載を、100 同フェーズから削除いたします。また左下の凡例からもチャコールフィルターを削除いたします。これは高性能フィルターについては衛藤。
0:26:23	として上ります。
0:26:30	次に 11 ページですが、設備の撤去に係る記載の削除といたしまして先ほどの変更の目的に、となっております。
0:26:38	これ実は一般試験セルに設置していた引張試験機につきまして、記載の削除を行います。内容につきましては次のページ以降の通りとなります。
0:26:50	こちらの設備を削除することにおきまして施設の設計変更ございません。また安全の安全設計といたしまして閉じ込め遮へい被ばく負債等の
0:27:00	変更はございません。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:27:03	12 ページですけれども、解体撤去する設備の概要といたしまして、一般的に設置している引っ張り試験機となります。こちら衛藤一貫試験セル、
0:27:15	不燃物で汚染されたものを使用しております表面に低レベルの汚染があるものとして考えて結局解体撤去を行います。
0:27:27	13 ページに移りました引張試験機の配置及び写真でございますがプラス被覆管試験セル内に設定しております。
0:27:34	江藤セル内にて異と
0:27:38	深野中の燃料を取り出した刀禰。
0:27:43	夏美と済みの資料に対して、強度試験を行うために許可を受けた設備でございます。今後使用する予定がないことから撤去を行います。
0:27:54	14 ページにいきまして、こちら表 2 の 1 場所別使用方法につきまして、被覆管試験セルのところ引張試験の記載を削除いたします。また使用の方法の強度試験が
0:28:08	試験の記載の削除に伴いまして強度試験がなくなりますので N i パン検査というふうに記載を変更いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたので、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:28:15	本部長の丹セル内の主要試験機金につきまして、引っ張り試験機の記載を削除いたします。
0:28:27	25 ページにいた、15 ページに移りまして、引張試験の解体撤去ですが、こちらの被覆管試験する！気密構造と負圧管理を行っているとなっております。
0:28:39	その引っ張り試験機に対しまして解体撤去を行います。作業の手順といたしましては表面の汚染を確認いたします。表面の
0:28:50	個選を確認した後に、ケーブル等解体できるところは解体踏まえまして、前と伺いしていきます。またそれぞれ解体したものに対しまして、
0:29:01	詳細の汚染検査を行いまして、汚染がある場合には除染を行う。添付を固定するなどの対応を行います。次に解体した部品につきましては、
0:29:13	放射線廃棄物といたしまして処理いたします。
0:29:21	ここまででMF についての
0:29:25	ちょっと移動になります。続きまして普通報告でして、根井入って
0:29:32	M S T につきましては、変更の目的 1MMF と同様に、核燃料物の取り扱い終了に伴いまして、関連する記載を削除いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:29:45	17 ページですが、使用の目的及び方法につきまして、MSと同様に、使用の目的を核燃料物質を汚染された照射済みの被覆管材料というふうに核燃料物質に係る記載を削除いたします。
0:29:57	こちらの方からも、学部用物質で汚染されたものというふうに変更を行います。
0:30:06	次に 18 ページにつきまして、表 2 の 1 場所別使用方法ですが、こちらとか、核燃料物質に係る記載を削除して核燃料物質で汚染されたものという記載に見直します。
0:30:25	9 ページに移りまして、表裏に各取扱場所の最大取扱量につきまして、こちらでもMと同様に、急性指定に係る記載と、最大取扱核燃料物質重量に係る、
0:30:38	田子栄作欄を削除いたします。また、 γ 線の
0:30:44	放射エネルギーにつきまして、核燃料物質の取り扱い終了いたしますので、
0:30:50	電力内で汚染されたものと放射エネルギーとして見直しを行います。また備考欄につきましても汚染物であることを明確化しております。
0:31:01	次のページ 20 ページですけれども、本文 3 ポツ、核燃料物質の種類につきまして、記載をすべて削除いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:31:11	21 ページ目
0:31:14	分包つよ定修期間及び年間予定使用料につきまして、それで記載を削除いたします。また 6 ポツ使用済み燃料の処分の方法につきましても同様に記載を削除いたします。
0:31:25	本文 7 ポツ、使用施設の位置構造設備のうち、使用終了した維持管理中の設備といたしまして、ナンバー1L に雑水措置ドリル式と越田式が各 1 基分記載をしておりますが、
0:31:38	今回、改善、解体撤去を行うめどが立ちましたのでこちら
0:31:44	維持管理に係る記載を削除いたします。
0:31:48	22 ページ目、本文表 7-5 主要放射線機器につきまして、吉森ガスモニタの記載を削除いたします。
0:31:56	ただ、8 ポツ、核燃料物質の貯蔵室の位置構造設備につきまして、128 の記載を削除いたします。
0:32:09	本件評価値の 1、貯蔵設備の概要の記載ございますが、貯蔵、すみません、ちょっと長くなりますので、こちら記載を削除いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:32:21	本文 9 ポツ、核燃料物質または核燃料物質によって汚染されたものの廃棄施設の位置構造設備につきましてこちらチャコールフィルターの記載を削除いたします。
0:32:34	表、本部 II 7、放射線管理設備の配置会におきまして、面等、
0:32:41	表層モニター及びガスモニタの記載左下に四つございますがそのうち上から 2 番目と 4 番目が該当しますのでこちらの削除を行います。
0:32:54	次に、25 ページ目、背景等々につきまして、こちら
0:33:02	チャコールフィルターへ接続されておりますところを、こちらチャコールフィルターを削除いたします。
0:33:11	以上でMMF I Iに関するはい。
0:33:14	変更箇所は以上となります。保安規定の改定となりますが、MMS 及び普通は、41 条該当施設のための判定の対象外となっております。
0:33:37	と一応こちら、一度施設ごとで、MMF で切りたいと思いますがよろしいでしょうか。
0:33:51	100 個。
0:34:02	この蓬莱建材部のアクツですもしくは続いてFMFGF も一緒に説明した人も問題なければ説明でいきたいと思いますが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:34:13	今日いかがでしょうか。一旦ご質問、質問させていただきたいんですけどもよろしいでしょうか。
0:34:20	了解しました。最初の3ページ目、水道の水間です。3ページ目のところなんですけれども、主要な目的として、当初、汚染されたひょう社済みの中間材料と、
0:34:34	とあり使用の方法のところに、各燃料物質で汚染されたものというような記載になっているんですけども実際にこれはどういったものになりますでしょうか。
0:34:48	今度核燃料物質で汚染されたもの。はい。ウェブ仕事鹿野渋川です。核燃料物質で汚染されたものですがこちら江藤核燃料物質が付着していない戸田渥美。
0:35:03	伊達水戸という中にもともとはその中に核燃料物質が埋まっていたものに対して、辰巳鳥羽仲野兼子氏による、
0:35:14	作業を行いまして、が核燃料物質が付着していない大坂物。
0:35:19	試験となります。
0:35:23	次に、具志堅辰巳です。はい。規制庁の水野です。汚染への補核燃料物質で汚染されたものというのは、奪ミート済みの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:35:35	火が目的あるヒュー管材料等ということですか。ちょっとすいませんその辺りがよくわからない。
0:35:44	経済部の前田でございます。被覆管材料等の等でございますけれども、高速主に高速ろう実験の常陽で照射されました中央田井の部材、
0:35:58	方も含みますので、集合体の構成部品である放射化物、そういったものがいずれも、核燃料物質汚染されたものという扱いで使用するというところでございます。
0:36:10	私は主に被覆管を使うということでこのような記載となっております。以上です。
0:36:17	はい、承知しました。
0:36:22	ですね。
0:36:25	はっきりなんですけど、
0:36:30	6 ページ目なんですけれども、
0:36:33	ヨウ素モニター及びバスモニターを削除されるということなんですけれども、今回使用の目的にある被覆管材料等については、何も
0:36:46	発生しないといいますか、それに該当するもの発生しないという理解でよろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:36:54	はい。年度今野マエダでございます。はい。こちらの通りでございます ここにありますモニター関係の発生元となりますのは核燃料物質である ペレットとなりますので、ペレットを、辰巳との際に、
0:37:10	粉碎することによって閉じ込められていたものが発生するという考えで ございますので、今回は、雑ミートが完了した被覆管しか使えませんの で、今後新たに発生することはないということでございます。以上で す。
0:37:26	福岡先生、追加なんですけれども、規制庁のミズノですよ。－被覆管 からは、何もこう絶対出ませんよと確実にいえるということですか。
0:37:38	はい。粘土部の前田でございます。はい、おっしゃる通りございま す。はい。ありがとうございます。
0:37:48	すいません貯蔵施設のことで、ピン7ページになるんですけれども、規 制庁の水野です。今回その貯蔵ピットを削除されてしまうんですけれど も、 で、
0:38:02	これは作業されてそのあとどうされる予定なんですかね、あと期間とか 含めてなんですけれども、お願いします。
0:38:11	はい。現在マエダでございます直置き等につきましては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:38:16	この教科書からは削除いたしますが実際には汚染物等の試料の保管場所として使えますので、貯蔵ピット自体はそのまま今後無視を続けるという予定でございます。
0:38:29	ですのでは石井されるまではそのままの使用となります。核燃料物ともう貯蔵しないということでございます。以上です。
0:38:38	しました。では、今回このように削除しようと思ったこととしては、核燃料物質がない使用が終了したため、
0:38:46	削除するものであり、汚染されたものについてはこの中で保管、同様に保管するということでしょうか。
0:38:54	経済部の前田です。はい、おっしゃる通りです。
0:38:58	承知しました。
0:39:03	うん。
0:39:04	もう一つ続けてちょっと質問だけお願いしまして8ページなんですけれどもすいません先ほどあの高性能フィルターについて、何のために残すかっていうのが少し聞き取れなかったのもう一度お願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:39:18	大分マエダでございます高性能フィルターヘパフィルターにつきまして は、セル内で発生している、粉じん等を含む微細な各放射性物質につき ましてはトラップする必要があるでございますので、
0:39:33	ヘパフィルターについては、現状の許可のまま維持するということでご ざいます。以上です。
0:39:40	ありがとうございます。
0:39:53	飛びまして衛藤。
0:39:56	規制庁の水野です。14 ページのところ、引っ張り試験機いっぱい試験の 記載が削除されると思うんですけども、実際の外観検査のその 5 時 間、外観検査されると思うんですけども、その外観検査ってどういっ た、
0:40:12	ということなのかということ、
0:40:16	をお願いします。
0:40:23	原子力、招待試験狩野シズカワです外観検査ですけども、
0:40:31	資料被覆管等の資料につきまして、表面
0:40:36	当該版観察といたしまして、例えば資料の表現状態ですとか、傷等がな いかの傷の有無等を確認する作業となっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:40:48	こちらなんですけども輝に設定しておりますペリスコープですね渡船簿や望遠鏡を持ち、反発しております。
0:41:00	ありがとうございます。
0:41:02	観察するまでは先ほどおっしゃっていた貯蔵ピットといたしますか、そこ、そちらで保管し、
0:41:12	外観検査の際だけ取り出して、確認を終えた後は、また同じ場所に戻すというような作業での作業というか、方向でしょ。
0:41:24	はい。その通りで、名前はすいません、原子力機構の永戸シズカワです。その通りです。はい。ありがとうございます。規制庁の水野です。ついその先、今おっしゃっていただいたことについて追加なんですけれども1回、
0:41:39	ピットに被覆管材料等入れてから、その外観検査を終えて一旦戻してそのあと取り出すまでの期間っていうのは一体どれぐらいかかるのでしょうか。
0:41:59	原子力機構シズカワです。資料の移動ですピットから取り出して、試験するまでがおよそ1日程度でその後は試験に応じて、
0:42:10	配管、外観技術センターの期間は試験によって江藤泊ますが、また

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:42:19	権限をピットに戻すまでにまた1日程度というような期間となります。
0:42:25	製造部の前田ですけど補足させていただきますけども、今言ったような工程で作業はいたしますけども、資料が引張試験等を行っても再試験しない状態になるまでは貯蔵ピットで保管しますので、
0:42:41	期間としてはある程度長い期間を持って作業しておりますので、長い場合には1年とかということもございますので、
0:42:52	その間はちょっとピットで保管して必要に応じて取り出してきて、試験を行うというのを繰り返していくというふうになります。以上です。
0:43:01	そうしました。ありがとうございます。
0:43:07	次、引っ張り、伊沢です。衛藤井谷1000試験機の解体撤去の際はセル内で作業は行った後に、放射性廃棄物として、
0:43:23	廃棄していくということで確認なんですけどもよろしいでしょうか。
0:43:30	E N D Fの前田でございます。はい、おっしゃる通りでございます。この被覆管試験セルはあの人が当然装備が必要ですけども立ち入れるあの場所になってございますので、
0:43:40	そこで解体をして廃棄物をして搬出するという予定でございます。以上です。ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:43:57	え。
0:44:08	今、MMFについて、規制庁のミズノです。今MMFについては質問させていただいたんですけどもMMF I Iについては、と同様、
0:44:19	内容ということでよろしいでしょうか。
0:44:24	原子力光栄と連続仕事人試験、集合体試験からシズカワですAMSについては、おっしゃる通り同様の動きもあります。はい。ありがとうございます。
0:44:40	すいません規制庁の水野です。他の方、本田さん。
0:44:48	杉ですか。
0:44:50	聞こえない。
0:44:51	特に、はい。よろしいですか。どうも、ございますでしょうか。規制庁の河辺です。一つ教えて欲しいんですけども。
0:45:02	4 ページに記載のあるところで、海外取り扱い放射能量、
0:45:09	注 2 巻 1000 ベクレルって書いてあるところなんですけれども、
0:45:14	7.59×10^{-11} 条と 2.28×10^{-12} 条とあって、民間備考欄に書いてある部分っていうのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:45:24	燃料ビンビン 1 本分のところと燃料瓶 3 本分っていうところが消されて、核物質で汚染された被覆管材料というような記載に変わります。
0:45:41	これは何か、1 本分三本分っていうふうなところが消されているんですけども、
0:45:49	表現は比率は、これ、同じ比率になってるんですけどそういうもんなんですかね。
0:45:55	要は、何か割り算すると、1.36%ぐらいの数字になるんですけど、両方もとも。
0:46:03	そうそうそういうもんなんですか。へ来扱ってる量の割合が一緒の減り方をしているとそういう感じなんです。
0:46:11	当年外部嘱託のシズカワです。こちらの備考欄 1 本分と三本分ですが、注釈の 4 と 5 系統、下に記載がございまして注 4 の方で燃料部 1 本分、
0:46:25	注 5 の方で燃料日本分というふうに記載がございます。それに応じましてこちらのひっぱ試験するとローディングするのが、ガンマ線の
0:46:36	記載につきまして
0:46:39	1 本と三本分に相当する値を

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:46:43	記載しております。
0:46:45	ということはこの辺り自体は1桁オーダーが違うんですけども上と下で、だけど実際には前の記載からの減り方としては同じような割合で減っているとそういう感じでいいですかね。
0:46:59	今、その 5.56×10^{-13} 乗というのと 1.67×10^{-10} 乗っていうのを、消した上で、7.39 から 7.59×10^{-11} 上と。
0:47:11	2.28×10^{-12} 乗というふうにな変わってるんですけども、
0:47:14	この、その変化の割合っていうのが、二つとも上下ともに同じなんですけど、
0:47:20	その偶然これ同じような感じの減り方をしてるっていう、そういう感じなんですかな。
0:47:27	すいません衛藤銀行集合体試験かもシズカワですがこちらですけれども、もともとの5.56と1.67の記載は核燃料物質IIがここ核燃料物質と放射化物を合わせた
0:47:41	すべて込みの状態の値を記載してございました。今回はと同じものから、核燃料物質分を
0:47:50	除いたものを削除したものの値を入れておりますので、こちら減り幅が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:47:58	一本分のものと三本のもので同じなのはAと。
0:48:02	はい燃料分を削除したためとなっております。わかりました。あともう一つこれはもうちょっと私の家でちょっと恐縮なんですけれども注の2のところ、
0:48:13	1 フォトン / s e c を 1 B q とすると、ということが書かれてるんですけどこれは保守的にこう考えてるってということですか。菅講師じゃないですよ。
0:48:26	技術機構シズカワですその通りとなります。
0:48:30	わかりましたありがとうございます。
0:48:38	だから今
0:48:43	規制庁のミズノですけれども、今ご説明いただいている資料のうちの27ページ以降は、後程のご説明ということでよろしいですか。それとも、
0:48:57	また原子炉機構シズカワです。27ページ以降につきまして、この後ちょっと続けてご説明させていただきたいです。
0:49:04	よろしいでしょうか。はい。大丈夫です。
0:49:08	それでは続きまして27ページ共通編の変更申請の概要となります。共通編ですけれども、こちらへと変更目的二つございまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:49:19	F 及び M S II における核燃料物質の取り扱い終了に伴いまして、関連する記載の変更を行います。
0:49:26	また変更の目的にといたしまして、小浦研究所内での線量評価方法の統一、及び気象条件の見直しに伴いまして、実効線量評価の変更を行います。
0:49:39	28 ページ目ですが、こちら本文 5 ポツ、予定使用期間及び年間予定使用料につきまして、MMF と、N F D において核燃料物質の取り扱いを終了いたしますので、
0:49:51	その分だけ年間予定使用量を減少させます。
0:49:59	29 ページですけれども、平江線量評価方法の統一及び気象条件の見直しに伴う実効線量評価の変更といたしまして、先ほどの変更の目的に当たります。
0:50:09	添付書類 1 の 1 ポツ核燃料物質使用主、使用施設周辺の一般公衆の実効線量評価につきまして、気象条件をした 1 ポツ 1 の 1 評価条件を 1 か ら、
0:50:21	これまで 2001 年 1 月から 2005 年 12 月のデータを使用しておりましたが、これを 2009 年 1 月から 2013 年 12 月の 5 年間、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:50:32	のデータにいたします。
0:50:35	こちらの気象条件を変更することに伴いまして1ポツ1の3評価結果につきまして、こちら退屈残しに起因する周辺監視区域外の一般公衆の、
0:50:47	降車時ガス地表沈着における実効線量につきまして、こちら気象条件の変更に伴いまして値が変更となります。
0:50:59	また1ポツ1の3評価結果につきましてこちらの内血栓引いているところですね、今回
0:51:07	共通編の線量評価につきまして、これまで各施設から出てくる線量につきまして最大となる重畳評価点。
0:51:18	上評価を行っておりましたが、今回、こちら線量評価方法の統一ということで、各施設からの診療の最大値の合算評価。
0:51:30	変更いたしますのでこちらのうちシステム部分につきましては重畳評価の記載を
0:51:36	直しております。
0:51:41	につきましては以上となります。ありがとうございます。規制庁の水野です。土佐、最初に年間予定使用量の最大存在量の記載なんですけれども、こちらは細かく記載しているものと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:51:59	それほどそうでもないといいますか小数点以下の一位が違うって表記になってると思うんですけどこれはどうしてでしょうか。
0:52:09	原子力機構シズカワです。こちらの民間幼稚園使用料ですけれども、こちらの各施設の許可の額3となっておりますので、
0:52:20	その施設によっては例えば各国プルトニウム及びその化合物等につきまして小数点以下7桁程度まで、記載しているところがある施設だったり、
0:52:33	ので、項目によって、基本回数で桁数の小さいところまで表示されてるものがございます。
0:52:42	ありがとうございます。
0:52:47	次なんですけれども規制庁の水野です。最後のページのところで気象条件、期間の変更。
0:52:56	とあと、
0:52:57	町長評価から合算評価への、
0:53:00	変更されているというお話だったと思うんですけれども、
0:53:04	この気象データ自体は先ほど始良分のところで常用、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:53:08	ものにそろえてといったようなお話あったと思うんですけども、これは他の試験試験炉といいますか全体を通して、これにそろえるということで、このような期間に変更されたんです。
0:53:28	すいません、原子力シズカワですいません。こちらの線形加算をお願いいたします。
0:53:34	はい原子力機構は環境汚染経過のマエダと申しますと、ご質問の件につきましてはおっしゃる通りでして今の大洗所内の核とかににつきまして、2009 から 2013 の実績上で比較評価を行うということで、
0:53:48	統一を図ろうとしておりましてその一環の流れということでございます。以上です。
0:53:54	ありがとうございます。続けて質問なんですけれども、規制庁の水野です。この期間については 2009 年から 2013 年ですけれども、それ、
0:54:08	移行といいますか、大きな変動というかそういったものはなく、この期間で問題ないだろうとも考え、
0:54:18	られてますでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:54:21	はい原子力機構の前田です。ご質問件につきましては、2017年から2021年のより新しい5年間の気象データにつきましては、異常年兄弟検定というものを行っております、
0:54:34	いずれも棄却された項目が少ないため、最新の気象データと遜色ないデータであるということを確認しておりますので、T先ほど申し上げた通り、まずは所内の統一を図るために、
0:54:48	2009年から2013年の気象データでそろえるという動きをしております。以上です。はい。ありがとうございます。
0:54:56	あと、続けてなんですけれども、規制庁の水野です。評価方法が変わったかわり各施設からの最大値を用いて
0:55:06	評価を行ったという話があったと思うんですけれども、実際の評価方法の変更って、具体的にどういう感じなんですか。すみませんあまり詳しく詳しく、あまりではなくて詳しくないので教えていただきたいんですけれども。
0:55:29	衛藤原子力機構の前田です。評価方法のうちですね相対濃度と相対線量の算出につきましては、10日で、
0:55:40	担当の方しております、重畳評価につきましては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:55:44	愛称の各施設、
0:55:47	からの拡散計算を行い、チャンピオンとなる施設がどこがございます。 その施設の最大地点につき、対して他の施設からの寄与を重ね合わせると、
0:55:57	というような形で評価の方を行っておりますが、今回合算に変更するということで、そういった重畳評価ではなく、各施設から見た最大地点における評価をすべて単純合算すると。
0:56:09	というような形になりますので、線量評価の概要としては、保守側といたしますか、値としては大きくなるというような評価方法にはなってございます。
0:56:19	相対線量と相対濃度を算出した後の、
0:56:22	核種換算係数ですとか、そういったパラメータにつきましては特に計算方法の変更がないというふうに認識しております。以上です。
0:56:31	はい。ありがとうございます。何か、原子力規制庁の川辺でございます。今のご説明の部分でちょっと 29 ページのところとの関連をちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:56:43	見たいんですけれども、結果としましては、今保守的な評価になっていてそれ以外のパラメーターに変更はないということだったんですけれども、すべてその値としては下がっている。
0:56:57	ということでもいいですか。保守的になると、何かこうむしろこう上がるようなイメージがあったんですけれども、結果としてはさ、下がっているとすべての数値は下がっていると。
0:57:08	これは、なんかこう見る人が見るとですね、何かこう下げるためにこの評価方法を変えたんじゃないかっていうような、
0:57:15	とらえ方をする人がいるかもしれないんですけどそこら辺ってどんな感じなんでしょうか。
0:57:20	はい、原子力機構の前田です。評価方法としましては保守側になるんですけれども、今回の申請におきましては、刀禰材施設のその各燃料の使用料が変更になっている。
0:57:32	と申しております衛藤担当とMFさんの使用量が減っていることに伴って、全体の線量としては下がっている方向に動いているというふうに認識しておりますが、
0:57:42	湯沢さんこの認識でよろしいですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:57:49	原子力機構の延滞分のアクツです認識はその通り問題ないと思ってます。もともとの重畳評価の表、一番最大地点というのがそもそもMMFの近傍でした。
0:58:00	なので、今回そのMMFが核燃料物質を取り扱わなくなったということで、下がるという形となっております。各施設について後は最大地点を足し合わせた結果一番
0:58:13	周辺監視区域の近傍だったMMFがないことで、全体としては下がったという形となっております。以上です。なるほど。原子炉規制、規制庁の川辺でございます説明は納得できましたつまりこれは何か評価方法だけでこうこう一瞬見してしまうところがあったので、
0:58:29	そこだけの問題でした。ありがとうございます。
0:58:34	本多さん。
0:58:35	よろしいですか。
0:58:46	それでは
0:58:49	こちらありがとうございます。次の資料の方に移っていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:59:02	衛藤原子力年代部長補佐知念鹿野シズカワです。それでは続きまして F M F の資料についてご説明させていただきます。
0:59:12	すみません資料の 2 ページ目から、といます。こちら F M F の新変更申請概要といたしまして、変更の目的二つございまして、一つ目 F M F に液分強化の設備装置を用いて衛藤先生の分析を行うために、
0:59:28	行って放線水ですね、の分析に係る記載を追加いたします。
0:59:33	ただ、変更の目的につきまして先ほどの M F 及び M F I I での核燃料物質の取り扱い終了に伴いまして、共通に記載している周辺監視区域線量評価の見直しを行います。
0:59:46	その評価に伴いまして、気象条件を最新にするとともに、実効線量の評価方法について見直しを行いますが、気象条件の見直しに関連いたしまして、
0:59:58	各施設編で今回 F M F での線量評価についても見直しを行います。
1:00:05	それでは 3 ページ目、すみません。
1:00:09	福島第 1 原子力発電所の汚染水の分析の追加先ほど変更の目的位置に当たります。こちら、本文に使用の目的方法につきまして 1 F 汚染水の分析に係る記載を、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:00:23	追加してあります。で、使用の目的①につきまして、学燃料物質で汚染されたものの中に、括弧の中ですねコンクリート金属材料有機材料に加えて同汚染水の記載を追加いたします。
1:00:38	こちらですけれども 1F 汚染水の分析ですが、こちらは 50m l 程度の 1 F 汚染水を評価の設備や装置を用いて試験を行うものとなっております。
1:00:48	これは使用の目的 2 取り扱う汚染物の追加を行うものとなっております。
1:00:56	次の 4 ページに移りまして、1F 放射線の使用に対しましては許可の記載に従いまして取り扱います。2 ポツの使用の目的及び方法、
1:01:08	につきましてこちら赤字にしておりますところで、表 2 の 1 場所別使用方法に従って使用する。
1:01:15	と記載がございます。
1:01:18	続きましてまたその他として海外炉、国内法で照射照射された電力の試験試料並びに核燃料物等についての場所、使用方法に従って使用する と、記載がございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:01:30	こちら表 2 の 1 場所別使用方法ですが、黄色ハッチングしておりますところにつきまして資料の搬出乳や資料の移送、また実験室の (2) ですね。
1:01:42	実験室グローボックスにおける使用等手作業と、分析室の I T P 膜における i c p マスによる試料分析、
1:01:51	議会の許可に従いまして、国際性の取り扱いを行います。
1:01:56	田子泉水の使用につきましては、既許可の設備装置を用いるため綴じ込みや火災等の安全対策の変更はございません。
1:02:08	は 5 ページ目に移ります。こちら変更の目的に、といたしまして線量評価に関する記載の適正化を行います。添付書類 1 の変更後における核燃料、核原料物質、核電力指導及び原子炉の規制に関する法律第 53 号、
1:02:25	53 条 2 号に規定する使用施設の位置構造設備の基準に対する行政に関する説明書ですけれどもこちら添付書類の II 公社から、重畳評価 2 課に関する記載を削除いたします。
1:02:38	また添付書類 15 項、重要度に応じた安全機能の確保につきまして、こちら
1:02:45	実測値に基づく長条件の作業にも伴う見直しを行います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:02:51	電通類につきまして、こちら添付書類 2 の 1 個表、設計評価事故時の放射線障害の防止、及び以降の対応の方、伊達家等を放出する事故の拡大の防止、
1:03:03	につきまして、報酬の線量評価について実測に基づく気象条件の採用に伴う見直しを行います。
1:03:11	6 ページ目に各書類 1-2 本遮へいにつきまして示します、こちら一般公衆の実効線量評価方法の変更で江藤先ほどの影響要件の
1:03:23	重畳評価から合算評価への変更に伴いまして、
1:03:28	下の 2 ポツ 4 及び
1:03:30	2 ポツ 4 から、重畳評価に関する記載を削除いたします。
1:03:42	次に 7 ページ目添付書類 1 の 15 項で重要度に応じ、安全機能の確保といたしまして、気象条件の見直しに伴いまして安全上重要な施設に係る最新の評価結果を、
1:03:54	レベル 2 の 2 項で多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止に反映いたしましたので、添付書類 2 の中国交通に関連する記載といたしました部分。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:04:06	でもそういうものに多量の放射性物質と方法する事故の拡大の防止と記載を追加いたします。
1:04:14	次に 8 ページ目添付書類 2 の一方、設計評価事故時の放射線障害の防止といたしまして、1 ポツ 3、一般公衆への被ばくによる診療評価に使用する気象条件を大洗地区の実測値、
1:04:28	基づく事象条件に変更いたしましたのでこちらの記載を変更いたしまして、こちらへと変更前後を下の表に示しております、これまでは風向風速等につきまして
1:04:40	その条件としておりました。今回変更後に変更後は、2009 年 1 月から 2013 年 12 月までの 5 年間の実測値を用いて計算を行いました。
1:04:53	総会の方が相対線量等が記載変更がございます。
1:04:59	これは気象条件の変更によりまして、相対濃度相対線量の最大値が減少の方向になっておりますので、これらを計算のパラメーターとして使用している、下の四角の中、
1:05:10	梅津 γ 線で実効線量で、
1:05:14	及びガンマ線とか洗浄等が
1:05:18	の数字が減少となります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:05:25	9 ページ目に移りまして、添付書類 2 の 2 項多量の放射性物質を起こし する事故の拡大の防止といたしまして、地震による安全機能喪失を想定 した場合の実効線量、
1:05:36	使用する気象条件を、こちらは到来地区の実測というのをちょっと 6 円 と変更したことに伴いまして記載を変更いたします。気象条件につきま しては先ほど同様に変更前は
1:05:48	ある条件を仮定の条件を置いておりましたが、変更後は実測値を使用し ております。これに伴いまして、相対速度の最大値が変更となります。 これは相対濃度の最大増方向となりますので、
1:06:03	相対の動計算のパラメータとして使用している、紙による安全機能喪失 を想定した場合の実効線量が 2.4mSv から 2.5 ミリシーベルトパー。
1:06:15	次に 10 ページ目ですが、保安規定の改正につきまして今回の変更に伴 う、FMF に関連した法案での変更はございません。
1:06:25	添付につきましては以上となります。
1:06:28	ありがとうございます。
1:06:39	規制庁のミズノです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:06:40	江藤 3 ページ目に、汚染水と、追加されてると思うんですけども実際集合先生は公選物とあるのですが、
1:06:52	これは、
1:06:53	どういったものでしょうか。
1:07:02	はい。こちら藤泉水の北井でございますけどもこちらの汚染水として含まれるものは江藤池区の 1 から 3 号機の駅広建屋ですとか、プロセス主建屋本焼却量焼却炉のペア。
1:07:16	等に滞留している水、大量水ですね。ですとかあとは汚染処理工程における処理等用水や処理水となっております。
1:07:24	こちらの燃料デブリ取り出し工程におきまして、周辺の汚染水等に細粒排出される可能性がございますのでこの本ニュースについても汚染水に呼んでおります。
1:07:38	いやこれが衛藤先生に含まれます。
1:07:41	はい、ありがとうございます。規制庁の水野です。今の建屋等からの滞留した水というのは、移り住みといった話もあったと思うんですけど処理水という言葉もお伺いした。
1:07:54	と思うんですけど、処理水っていうのは

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:07:57	色、
1:07:58	A L P S 処理水ですか。
1:08:02	原子力機構出荷です。その通りです。承知しました。
1:08:10	そう。
1:08:14	100 なんですからけれども、
1:08:20	はい、規制庁の水野です。滞留水等へと A L P S 処理済含めてなんですけれども、この汚染水というものは、実際に
1:08:30	運び入れるまでという搬入から搬出までの話をちょっとお伺いしたいんですけれどもよろしいでしょうか。
1:08:40	はい。年倍増です。はい。はい。よろしくお願いします。
1:08:50	さらに、は、
1:08:53	反映の際はどのようにされるのかと、あと搬出の際、
1:08:59	どうされる、しなさいって言うかどうされるのか、試験が終わってから試験終わってから、どうされるのかというのをちょっとお伺いしたいんですけれども。
1:09:14	これ原子力機構渋川です。こちらですけれども

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:09:18	藩主エース搬出後試験後ですね汚染水については、分析を行った後に、 蒸発乾固を行いまして固体廃棄、
1:09:28	放射性廃棄物として処分いたします。分析を行わなかった未使用のもの につきましてはE T Fに結局する予定でございます。
1:09:38	相田です移らせていただきます。受け入れにつきましては、既許可の グリーの許可をいただいたときにご説明させていただいておりますけれ ども、
1:09:50	A N S I IIルートが、既許可のルートで記載がございまして、そのルー トが、
1:10:10	やっぱ維持、
1:10:12	自分はほら
1:10:22	ちょっと待ってください。
1:10:29	とですね
1:10:32	変更許可申請書の本文で、
1:10:36	現地の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:10:37	この 18 ページというところに図 1 ですね、燃料デブリ分析に関するフローってのがございます。ここに詳細に書いてございますけども、
1:10:50	えーとですね。
1:10:52	輸送容器 2 による搬入とですね、キャスク以外の輸送容器ってのがございます。おそらく拠点水ですとペール缶のようなものでもって狂うことが想定されますけれども、
1:11:03	二つの方法がございまして、左側にあります既設してあったところのコンタクトリビア室ポットリビア室というところがございまして、全面对決ツアー等、6 万数というそういったところで出入りする。
1:11:19	部屋がございましてそこを通してですね、ホットセルの中に資料を入れるというルートが想定されておまして、
1:11:27	このルートで、既存の福島サンプルについてはすでに受け取りをしておりますので同じルートで、潜水先ほど鳥井
1:11:37	料金の 10m ぐらいのものを想定して受け入れる予定でございまして。ここでは開封をいたしませんので、3 出入の際のルートについては既許可の方法で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたので、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:11:48	実施可能というふうに考えてございます。以上です。
1:11:52	承知しました。ありがとうございます。
1:12:06	の確認で、一つ確認なんですけれども規制庁のミズノです。衛藤清川のルートで搬出に行い、
1:12:14	使用后分析終了したものについては蒸発乾固後そちらで配置をされるということで未使用のものについては先ほど、
1:12:26	農地許可のルートで搬出されるということでよろしいでしょうか。
1:12:31	はい、原子力機構シズカワです。はい。その通りです。はい、ありがとうございます。
1:12:40	続きまして、
1:12:42	7 ページ目に、の方で、
1:12:46	規制庁のミズノです。最新の評価というか、添付 2-2。
1:12:53	高のものに反映したとあるんですけれども最新の評価結果というのはどういったことでしょうか。
1:13:12	原子炉機構年代部の阿久津と申します。今のご質問の件ですが、この添付書類の 15 項については、重要度に応じた安全機能の確保ということ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

	で記載をしています。従前の記載については安全上重要な施設に関わる強化ということで、
1:13:29	以前、原子力規制庁の方に提出している評価報告書だけを引用しておりました。結果としてそういうものはないという結論で記載をしておりましたが、今回、添付書類2の中の気象条件を見直したことで、
1:13:45	一部、相対線量等のパラメータが変わっておりますので、評価結果が一部変更になっております。具体的にはこの添付書類2の中で期待した安全機能が喪失した場合ということで、
1:13:57	そこの実効線量評価が変わっているということで、江藤加古出した安全上重要施設に関わる評価報告書だけでは、すべては満足できないと。
1:14:08	いう状況になっておりますので、報告書及び今回の添付書類の中の、その部分を引用することで今回の評価結果を含んでも5ミリを超える恐れはないという表現に直させていただいております。
1:14:23	以上です。はい。ありがとうございます。規制庁の水間です。今気象条件の見直しに伴うものとあるんですが、期間だけではなくて、その評価方法といたしますか。
1:14:39	藤さん評価に変更したことも含まれるということでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:14:43	朝日。
1:14:45	石野気候ね大分のアクツです。衛藤合算とかではなくてですね実気象データを使ったことで評価する際に相対線量を、会話 9 と呼ばれるものを使用しております。
1:14:57	ファイバー甲子でそちらの結果が実データ前は仮定で計算して出していたんですけども、今回自治気象データを使ったことでそのパラメーターが変更になったということで、最終的に何ミリって書いてある評価結果が、
1:15:11	一部変更になったと、いうことで補足追記をしたと、というような修正になっております。はい、ありがとうございます。
1:15:21	そうですね規制庁の水野です。8 ページ。
1:15:25	1 ページ以降といいます 8 ページ 9 ページのところなんですけれども変更前は、
1:15:32	風下 230 メートルですとか、形もというような書き方なんですけれども、今回変更後は実際方位が書かれていると思うんですけれどもそう、そのようになったの。
1:15:44	はなぜでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:15:50	聞こえ渋川ですこちらの変更前は風下という表記でございましたがこちらの
1:15:58	変更前は風向き一定として評価しておりましたので、片上樫本という評価可能だったんですけども、変更につきましては
1:16:09	実気象データですので傾き、ランダムといいますか結局、16方位にそれぞれ
1:16:18	振り分けられてございます。そのため今回変更後につきましては、それは16行為の風向風速、考慮した上で、最大地点となる、南南東ですか南東といったような工学、
1:16:31	てのは表記となっております。ありがとうございます。
1:16:42	元所長の河辺でございます今の説明に関して、ちょっと素人目線で一つだけ伺いたいんですけども。
1:16:49	この方というのはすべてあれですかねその人がどんなようなところにする住宅地とか、そんなことってもう把握されてるもんなんですか。
1:17:00	だから、単純な質問で申し訳ない。
1:17:05	敷地内ってことはないですもんね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:17:08	はい。一応機構シズカワですとすいません敷地内ということとはございませ ん江藤周辺監視区域境界を再確認といたしまして、
1:17:19	それよりは外というような形となります。
1:17:24	これはだから、場所がどんな状況かっていうことよりも単純に気象デー タからただ、メートルと方位だけを出されている。いや、別に全然す数 値が低いので、問題はないんですけども、何となくどんな場所なのか とか、
1:17:41	たまにその原子力施設が近くにあったら、土地の値段が下がったとかっ ていうような住民の方もいらっしゃると思うので、ちょっと関心があ って聞いてみました。
1:17:52	すいません江藤原子機構シズカワですおっしゃる通りです周辺でその最 大となるポイントを評価しているというのは、結局、
1:18:03	わかりましたなんか道路上とかそんなかもしれないですよ。
1:18:07	国道物市もわけじゃないけど、大洗はちゃんとけ。
1:18:14	最大評価点で、
1:18:16	石井じゃないんだっけ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:18:19	これは 51 号線沿いが一番あれだったの、厳しかったのではないかという話だったんですけども。
1:18:28	そう。
1:18:32	はい。すみません江藤、越後シズカワです。はいその通りです。はい。以前への評価では
1:18:39	51 号沿いが最大となっておりました。以前の評価で、現状の紙でござい ますこう説明してた時にですねこういうパッと行為表ついたようなこと も審査上こう聞かれたりすることもあったりしますので、ちょっと何と なく興味があって聞きました。ありがとうございます。
1:18:57	またちょっところちらでも確認しつつ、少し報告いたしますと今 51 号と おっしゃってたのはもともとお笑い研究所全体としてのその重畳型に重 畳評価の結果としての最大地点が 51 号、
1:19:10	だったと、いう形で今ご説明した F M F については、F M F からの、要 は、周辺監視区域の最大距離っていうようなイメージになりますので、 必ずしもどの施設もみんなが 51 号というわけではなくてですね、各施 設ごとのそこからの最寄りの T I T A N 地点と、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:19:27	<p> いうようなイメージになるかと思います。以上です。規制庁の河辺でございませうありがとうございます。こういう変わった変更点があったりするとですね、これってどこかかっていう単純なご質問が飛んできたりしますので、 </p>
1:19:40	<p> 聞いていました。ありがとうございました。 </p>
1:19:46	<p> 野田さん、何かございますか。 </p>
1:19:50	<p> 特にあります。 </p>
1:19:54	<p> それではありがとうございました。次の資料の方に移っていただければと思いますよろしくお願ひします。 </p>
1:20:08	<p> 中学校年代部の阿久津です。それではG Fの方について説明させていただきます。 </p>
1:20:14	<p> 資料2 ページからになります。変更の目的大きく3点ありまして、1点目に停目についてはmm、F M Fと同様に汚染水の分析の追加あと線量評価の見直しといった形になります。 </p>
1:20:28	<p> 3点目につきましてはH - mの窒素ガス供給設備、こちらを今回教科書から落としますのでそれに関する記載の削除という形になります。 </p>
1:20:37	<p> 続いて、5 ページ目になります。 </p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:20:41	こちらはMMFと同様に先生の分析に関わる伝えの追加ということで、 使用の目的の中に汚染水という記載を同じように追加しております。
1:20:52	地方の方法としては同じように50ミリ程度のものを受け入れて分析を するという形となります。
1:20:59	4ページ目になりますが、この許可の記載に従って取り扱いますという ところもMSと同じ形になります。もともとHfは溶液系の資料が取り 扱える施設になっておりまして、
1:21:13	今の北井ですね許可の記載を見ていただくとわかりますが試料の溶解と か化学分離処理するのは従前から照射後の燃料も含めて行っておる医療 な施設となりまして、
1:21:24	それらの設備を用いて、今回も汚染水の溶液系の分析を行うといった形 となります。そのため既許可の設備を用いますので、閉じ込め火災等の 安全対策の変更はないと。
1:21:37	というものになります。続いて、5ページ目になります。こちらの変更 の目的にの線量評価関係の見直しになります。北井についてはFMと同 様な形となっております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:21:51	具体的な箇所としては 6 ページ以降となります。6 ページ目の方お願いします。
1:21:57	まず、添付書類 1 の 2 項、遮へいの部分になりますが、こちらについては重畳評価から合算評価の見直しに伴いまして、一部重畳評価に関わる記載がありますので、そちらはすべて削除いたします。
1:22:11	上赤線の下部にあります。
1:22:17	続いて 7 ページになります。こちらも重畳評価の期待が同じく添付書類 1 の 2 項の中です。何ヶ所かあります重畳評価点ということで先ほど 51 号という話もありましたがその MF の近傍のところが一番対抗地点だったものですから、
1:22:35	そちらに関する評価地点での距離ですねこちらが機会がありました。こちらについても今回合算としてますので記載を削除させていただきます。
1:22:47	続いて、8 ページですね、添付書類 1 の 15 項、重要度に応じた安全機能の確保ということで、こちらも F M F 同様になりますが 15 項の記載について安全報告書の記載にプラスして、添付書類 2 の
1:23:02	記載公開修正した部分の記載を引用しているといった形となります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:23:09	続いて、9 ページになります。
1:23:12	添付書類 2 の設計評価事故時の放射線障害の防止ということで、こちらについてはH-mの方は、火災事故の想定と臨界事故の想定な 2 種類あります。
1:23:24	こちらについて、使用する気象条件の方を、実測値に見直したということで評価結果が変わっております。
1:23:33	変更前変更後と記載いたしましたが、基本的には実データを使うことで、相対濃度、相対線量といったものの値がですね、仮定条件で求めているものから、
1:23:44	当間値が変わったと、結果としてDFについてはですねすべて下がるという形になりましたので、最終的な評価結果ですね、も下がる形となっております。
1:23:57	続いて、10 ページになります。添付書類 2 の 2 行、多量の放射性物質を放出する事故の拡大の防止ということで、
1:24:07	こちらについても仮定条件で計算したものを実測値にしておりますので、と同様に相対濃度の線量については。相対濃度の値が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:24:19	変わったと、下がったと言う形で、最終的な評価結果も、実効線量が3.9ミリから0.9ミリということで減少しております。
1:24:32	続きまして11ページになります。こちらがちょっとFMが異なりまして変更の目的3ということで撤去に関わる記載になります。今回HFの方で窒素ガス供給設備というものの撤去を行いますので、北井許可から機械を削除いたします。
1:24:49	こちらについては削除することです。施設の安全設計、閉じ込め等には特に変更はございません。
1:24:57	続いて12ページになります。撤去する設備の概要ということで、あの辺のですがこちらについては核燃料物質の使用はありませんので汚染は下もありません。
1:25:09	こちらについて、負荷後です。解体撤去を行うといった形となっております。
1:25:18	続いて13ページになります。
1:25:20	こちらはちょっと窒素供給設備の配置写真ということで、こちらはGMの地下にあります、地下のところのバルブによってです。窒素額の切り

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

	<p>換えを行う形になって、供給する形になっておりましてバルブの写真の方載せております。</p>
1:25:37	<p>基本的にはここに少し説明を加えておりますがセルボックス内の雰囲気、空気雰囲気から窒素雰囲気に変えるために、許可を受けたものというので、</p>
1:25:48	<p>当間セルへの吸気ライン側にこのバルブが設置されておりましてそこから窒素ガスを入れるという形になります。今後使用する予定がないことが撤去という形になります。</p>
1:26:01	<p>もともと少し説明事前のご質問でもありましたが、こちらの設備については、H fでナトリウムの処理を行うというのがk g fの許可も当初にありまして、</p>
1:26:14	<p>そのナトリウムの処理を行う際だけ窒素雰囲気にしてセルを使用するというために用いた設備になります。安全上、安全対策上もともと窒素学雰囲気にするというものではなくてですね試験設備として試験を行う際に用いるための設備としてつけております。</p>
1:26:33	<p>そちらについて、まだというの取り扱いがなくなったということで、あと、G Fについては、もう配信施設となっておりますので、今後もそう</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

	<p>いった試験を新たにやることはないということを判断いたしまして今回設備として落とすと。</p>
1:26:48	<p>いう形になっております。</p>
1:26:51	<p>続いて、14 ページになります。具体的な申請書の記載の削除箇所になりますが、本文 7 のパンの使用施設、</p>
1:27:01	<p>設備という中で、窒素ガス供給設備という期待があります。こちらについて触れて削除をいたしました。</p>
1:27:14	<p>続きまして、15 ページになります。</p>
1:27:17	<p>添付書類 1 の 3.1 の課題事項ということでここにも窒素ガス供給設備に関わる記載がございます。か一時になっている部分になりますが、セルボックスでのナトリウム等を取り扱う場合には窒素に、</p>
1:27:31	<p>置換するということで考えなかったよう防ぐということで、プルームを取り扱う際には事前に窒素系に切り換えて作業をするということで安全対策として期待がありました。こちらについては今回の申請において、今後ナトリウムの取り扱いはありませんので、客土する</p>
1:27:49	<p>といったことになります。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:27:52	続いて、16 ページになります。ちょっと具体的なこの窒素供給設備の撤去について簡単にちょっと
1:28:00	衛藤スライドにしました。運営の左側の上の図が、撤去前ということで現状の状況になっております。
1:28:09	撤去後が下の形ですね、具体的には先ほどお見せしたバルブの部分を取り外しまして、最終的に閉止フランジを取り付けて処置すると。
1:28:20	そういった形になります。あと事前の質問でも汚染はしないんですかという質問があったかと思いますが、こちらについてはこのセルボックスというのは常時負圧に聞かれてまして、
1:28:33	綺麗な空気をこの吸気ラインというので送りまして、とせず、セル内の汚れた雰囲気についてはこの後、排気配管という左側の排気ラインの方で引っ張っていくような構造となっております。
1:28:45	そのため窒素ガス供給設備のラインはそもそも窒素だけを送る設備ですし、くっつけている吸気ラインについてももともと綺麗な旧空気を送る部分になりますので、
1:28:57	汚染の可能性はありません。ただ撤去の過程で一応ですね、万が一の汚染っていうのを仮定しておりまして、一応管理区域内での設備になりま

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

	<p>すので、内部というようなことですね外側に万が一何か汚染がついたことを想定して、</p>
1:29:13	<p>一応放射性廃棄物のラインも含めて右側のフローにもありますが万が一のことを考えてラインは残しているといった次第でございます。</p>
1:29:26	<p>最後のページになりますが保安規定に関してはこれらに関連した本規定の変更はございません。事務については以上となります。</p>
1:29:37	<p>ありがとうございます。</p>
1:29:53	<p>規制庁の水野ですと 13 ページの御説明をされる刺された際に江藤ナトリウムを処理するための、に窒素雰囲気管にするために窒素ガス供給設備を、</p>
1:30:09	<p>良い、使っていたということだったんですけども、</p>
1:30:13	<p>それが 10、15 ページでは火災対策火災防止、</p>
1:30:19	<p>このためとあったんですか、その両方でしょうか、その実際の試験で持ち得るためのもの。</p>
1:30:30	<p>に加えてそういった対策のためもあった。</p>
1:30:34	<p>ということでしょうか。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:30:36	平木年代分のアクツSのおっしゃる通りでして、試験の中で、ナトリウムを取り扱う試験がございまして、それを扱う際にはナトリウムからの火災事故を想定しまして、窒素雰囲気にするので、
1:30:51	火災事故を防ぐということで、安全対策としても、期待されております。ただ施設全体の火災を防ぐって意味合いの窒素供給設備ではございませんのであくまでそのナトリウムを使った試験をするときだけ、
1:31:05	事前に安全対策としてこういう措置をするといった意味で記載がされております。
1:31:11	ありがとうございます。
1:31:12	規制庁の河辺でございます。先ほどMFの時に聞いたことと同じようなことを聞いて申し訳ないんですけども、その9ページにある、
1:31:24	ところの数字ですね、これはMMFの時はそもそも取扱量が変わらへん少なくなるから、
1:31:35	数字も小さくなるということなんですけど、こちらの方は、単純に計算方法、
1:31:42	気象データから値が小さくなるとそういう理解でよろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:31:50	大分 A G S の阿久津です。ご理解の通りでして、基本的に今回評価に当たりましてなんか燃料の量とか、ソースターム的なものとかは一切変更しておりません。
1:32:02	実気象データを使って、この相対の相対線量というものをその飯田というものを使って求めるんですけども、も含めた結果が、この変更前変更後の数値を見ていただくとわかるんですが下がっていると。
1:32:16	いう形になっております。結果的にこの値が変わりますと最終的な線量の波っていう評価結果は今日元木長官の中でも書かれてる、基本的に掛け算式なもの経管式が入っておりまして、
1:32:29	その一つのパラメーターが変わると結局線量が下がるといった形のなっで全体が変わっているといった形になります。
1:32:38	この伊奈戸塚って求めたその最大地点っていうのも、実気象データを使っていることで、今回で言えば A T F は北西 200m m80 メーターとか、黒線 210 メーターとか例えば 9 ページだと書いてございますが、
1:32:52	以前よりも距離も長くなっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:32:55	マエダと 200 メーター地点と 150 メーター地点で書いてあったものが少し長い距離になってますので、相対濃度、相対線量というものも全体として上がると距離が増えたことでかかっていると。
1:33:07	いう形になります。ここが距離が違うところっていうのは従前は一定、ある仮定でもって、最短距離で評価したものを、今回は実際に 5 年間の中で、風が吹いた実測値になりますので、どこで一番風が吹いたかっていうところを、
1:33:25	踏まえて、評価をしておりますので、少し変更が生じてて、最終的な線量結果も変わっていると。
1:33:32	いう形になります。よろしいでしょうか。
1:33:36	規制庁の岡部でございますはい。な説明ご説明いただいた内容ははい、理解できました。何かこういう例えばですね 10 ページのところの実効線量が 3.9 から 0.9 に下がりますとこういう記載があるとですね。
1:33:51	ここの計算は妥当性があるのかとか、例えば実測によってこれはちゃんと裏付けとってあるのかとか、そういったようなことが発生したりするやもしれないので、ちょっとその辺のところを確認したかったというところでは。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:34:05	はい。原子力機構の阿久津ですはい。ご理解します。すいません事前の質問でもありましたがそのなぜ距離になってますかっていうところで確認できますかというご質問があったかと思いますが、
1:34:18	こちらの最大地点ってのは実は先ほどFMFの単位にもお話ししましたが16行為の中で、一番どこが介在してんなるかっていうのを飯田層を用いて結果を出しております。
1:34:30	その結果自体の今日は申請書の中にはちょ、直接的には載っておりませんのでいきなりちょっと聞け、書類としてはこの時点ですという結果だけが出ている形。
1:34:41	になってしまっているのでもっとわかりづらかったかと思いますが。実際はこの16方位の中のいくつか相対濃度とか、相対値、線量が出ている数字の中で一番最大のものを、
1:34:53	使って、評価していると、そういった形になります。評価結果が1Fの場合だとですね結構来かなり4分の1くらいに数値が下がっておりますので、結果も比例的に、3.9ミリから0.9ミリと5っていうか4分の1くらい下がってしまったような、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:35:10	形とはなっております評価視点もかなりH f 近傍でもともとそういう意味ではかなり安全側に評価をしておりましたので、そこが上がったという形になります。
1:35:22	はいありがとうございますちょっとしつこいような、規制庁の岡部でございませしつこいようであれなんですけれども、結果的に距離がもう遠くなってますと、例えば、変更前は173メートル地点が、420メートル地点ですというところで距離も離れてますというのは、
1:35:40	それは下がる要因としては、とても理解できるんですけどそうしますと、前の173メートルのところは、0.9より絶対低いんだよねっていうようなことも一緒に説明しないといけないのかなと思ったりもしたんですね。はい。
1:35:56	原子力工学です。そうですね173メートルの地点が今回なぜ開大地点ならなかったのかっていうところなんですけども、今回実気象データを用いて16方位で、1時間ごとのデータをすべて出した結果、
1:36:11	結論からいうとこの形も173メートル地点っていう部分ではk g fの一番近傍なんですけども、こちらの方向では風がほとんど吹かないという結果でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:36:22	<p>実際の気象としてはそちらの方向に風が吹くことはほぼなくてですね、</p> <p>一番多く吹くところはこちらの変更後の 7420 メーター地点だったとい</p> <p>うところを踏まえて、衛藤家、</p>
1:36:36	<p>評価をし直していると。</p>
1:36:37	<p>そういった状況になっております。</p>
1:36:39	<p>はい。ちょっと実気象データを使ったことで、ちょっとそういう形に</p>
1:36:45	<p>やむなくというか、多少なってしまうものがデータとしてですねどうし</p> <p>ても下がってしまうところ、下がったり上がったりしてしまったものが</p> <p>あるというところになります。</p>
1:36:54	<p>はい。ちょっと時間もあれなんでちょっとここ、規制庁の紙でございま</p> <p>す繰り下がるのもちょっとあれなんですけれども、もともとその宣言と</p> <p>して持ってるその量が変わっ</p>
1:37:07	<p>ていないけれども、その計算手法と気象データで、</p>
1:37:13	<p>結果的に実効線量が変わって、</p>
1:37:16	<p>ていうのが、なかなかこう、</p>
1:37:18	<p>ちょっと簡単に理解がしにくい。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:37:21	ところがありまして、だから、結局ですねもともとそのH fというその施設からですね出ていくものが、同じであればどんな気象データを使ったとしてもですねそれなりの線量のものがどっかにこう出ていく。
1:37:35	というような、ことを想定されてしまうわけですね。それぞれの結果として出ていくものがそもそも少なくなりましたっていうんだったらわかるんですけど、
1:37:47	そうでもない。その遮へいとかですねその廃棄の方法とかそういうのが変わらないままにですね気象データだけが変わると、結果としてその最大地点が変わるだけではなくてその最大の量が変わるっていうのが、
1:38:00	なかなかこうわかりにくかったかなという感じはしましたねはい。
1:38:08	経済部の阿久津です。そうですねおっしゃる通りかと思えます。なかなかそのソースタームが一切変わってなくて周知だけその下がったというところはその気象指針に基づいてその実測値で評価をしたっていうあるやり方でもってやると、こういう結果になってしまったという形なんですけども。
1:38:25	ちょっとなかなか難しいというところもこちらもご理解しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:38:32	はい。はい。規制庁岡部ですわかりましたとりあえずあれですかね拡散していき、その濃度みたいなんが全体に広がるような計算になるんですかねそれで、各地点の値が全体的にこう下がってくるみたいなそんな理解なんですかね。
1:38:55	すいません経過の方で補足できますでしょうか。
1:38:58	はい原子力機構の前田です今おっしゃられたおっしゃるおっしゃられた通りでして、基礎指針に基づく拡散計算の倫理的な部分でいうと、
1:39:09	大気の中をどう、そのプルームが拡散していくかというようなことを計算プログラムによって行うということですので、距離が離れていくにつれて大気拡散していったって、どんどん濃度が下がっていくというような、一般的な傾向はおっしゃる通りでございます。はい。
1:39:26	はい、ありがとうございました。規制庁河辺です。ありがとうございました。
1:39:50	規制庁の水野です。今
1:39:54	ご質問があったところで、気象指針との言いだすとの関係性についてちょっとまだあまりよくわかってないところがあるので後程でも、
1:40:04	良いので声をいただければと思いますのでよろしくお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:40:13	Vなフレーズと設計課の方から回答のほどよろしくお願いたします。
1:40:19	はい、承知しました。
1:40:29	ホンダさんの方からございます。
1:40:34	いえ、特にはないです。いやちょっと一旦こちらはということで、次の資料の方に移っていただければと思いますのでよろしくお願いたします。
1:40:47	はい。岡本部、仲村です。年代は前節あったかと思うので最後ですが、L E R Fの方の説明の方、お願いたします。
1:40:57	はい。行ってます。新井金経常環境技術課W D F マツイと申します。ごっつい大丈夫ですかね。
1:41:04	はい、わかりました。はい。ありがとうございます。僕の方から固体廃棄物前処理図ダブルD Fにおける気象データ統一に関わる見直しについてということですけどこちらの、
1:41:15	W D Fも先ほど専決線形加算や、会田夫妻永年財務さんと同様な変更でございます。
1:41:23	右下の、ちょっとページが、ページ数がちょっとちっちゃいんですけどご了承ください。
1:41:28	2 ページ目ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:41:29	こちらの変更理由としましては、先ほど、他の施設もおっしゃってましたけど一般公衆の被ばく評価について、現行申請の最新版の気象データ、2009年1月から、
1:41:40	13年12月を用いた評価に変更するとなっております。
1:41:45	右下のページの3ページなんですけど変更箇所としまして、本文と添付書類1については変更はございません。添付書類についてなんですけど1ポツ2ポツにですね、線量の推定ということで、
1:41:58	こちらの赤字の方のところを追記いたします。内容としましては先ほど申しました、液晶支援を準用し相対濃度及び相対線量を求めるための基礎データは、過去の5年間の
1:42:11	大洗地区における実測値を用いております。
1:42:15	また先ほど言い出すですね、こちらに寄って求めるというふうに記載の追加を行います。その他は記載の適正化と、あと参考文献の追加となります。
1:42:28	右下のページの4ページをご覧ください。こちら添付書類2の続きなんですけど、気象データの変更に伴う変更と変更に伴う見直しということなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:42:39	気象条件の方は家庭から変更後、5年の実測値となります。相対濃度について、200メートルの前に、これまで最大だったんですけどそれは、
1:42:51	何と700いじめ支店に生じて、
1:42:54	相対のの最大値となります。相対線量の方も、
1:42:58	150メートルのところから南東の240メートルとなっております。
1:43:03	右下のページの5ページをご覧ください。こちら添付書類2の、こちらこちら手続きなんですけど、表の1ポツにですね、
1:43:12	事故時の呼吸摂取を起因する、
1:43:14	内部被ばくによる線量ということで、こちら変更前と変更後で実効線量と等価線量それぞれ骨表面と配当間の方が、
1:43:24	線量としては低くなっております。
1:43:28	全部低くなって、
1:43:30	4ページですけど添付書類3事業については、特に変更はございません。簡単ですけどWDB以上になります。
1:43:39	ありがとうございます。先に規制庁の水野です4ページのところなんですけど、もう変更前から変更後で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:43:50	この方位が、付け加えられてると思いますが先ほどまで風下というよう な形で書いていただいてると思うんですけどもこれは特にその吹いて いる補方向といいますかそういうのは関係なく評価されていたんですか ねもともと。
1:44:06	ちょっと。
1:44:07	どう他の風下というふうな表記が使われていたと思います。では風下 150 何百名と 150 メートルということで、
1:44:17	それを先ほどの他の施設と同様に評価した結果、変更後のような内容と なったということでしょうか。
1:44:26	おっしゃる通りです。ありがとうございます。藤。
1:44:30	続きまして規制庁の水野です。5 ページ目のところなんですけれども、
1:44:37	等価線量ともに減少しましたというお話があったと思うんですが、
1:44:42	これは何によるものでしょうか。
1:44:47	木戸ブリーフのマツイですとによるもの、こちらも、
1:44:51	実測値のその 5 年間の、
1:44:55	先ほど他の大家さんもおっしゃってましたけど、その 5 年間の大洗地区 における実測値を用いるそのパラメーターが変わるんでそちらの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:45:04	計算のプロセスは変わるんですけどパラメーターが変わることによってその等価線量実効線量の評価結果が変わるというものになっております。
1:45:15	はい、ありがとうございます。
1:45:17	では、規制庁の川辺でございます。1点、すごく単純に、
1:45:24	質問になるんですけども、
1:45:26	4ページのところで、最大線量のす。
1:45:31	相対線量の最大値っていうところが、変更前と変更後で、mSvシーベルトはmSvにこう変わってるんですけど、一方で、あ、すいません私この概要説明資料しか見てませんのですみませんがちょっと、
1:45:47	もともとJA担当じゃなかったんで、ちょっと詳しく見てないんですけど5ページの方は全部シーベルトのですね変更前を、これ何か意図的なんですかこれは。
1:45:57	その比較論の問題なのか。
1:45:59	こちらは変更前に関してはこれまでの動きだったんで、このmSVMっていう記載がちょっと、本来、記載しなければいけなかったんですけどちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:46:11	記載してなかったんで今回変更後に、MBの方、追加しております。だから実質はこれはMMっていうのはこの4ページのところで言うと、
1:46:23	水が入ってるか入ってないかっていうことを押すん想定すると4桁下がってるってことですか。1桁ではなくて。いえ、こちらの1桁ですね、単純に記載するということですか。
1:46:34	衛藤。
1:46:35	この概要説明に関しては変更前っていうのは、添付書類については本来、 7.8×10^{-15} 乗 $m S v$ っていうのが、
1:46:47	本当は添付書類 21 本当の本当の資料の方にはそう書かれていると。
1:46:53	本当の資料の方にわかるんなかったんで、そのままこちら引用したんですけど、今回修正、要は $m S v$ レームがないままこれまで来てるってこと。
1:47:04	はい、おっしゃる通りです。
1:47:07	資料だけではなくて、鬼頭W P Sさんは当然わかってんだけど今申請書上は今の規制がないかな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:47:17	それこそ私、規制庁の河辺です私が主に聞いたかったのはちょっと私はその資料の方がじっくり見てないんですけども、5ページの方は、変更前も変更後も、ここはシーベルトのままでいい。
1:47:31	ずに行かれるってということなんですかね。
1:47:34	要は。おっしゃる通りです。そういうことなんですね。その前のページんところはmS vはつけるけれども次のページのところの方の値としては、シーベルトにして、
1:47:45	劇場の方の数字を下げると、そういう形の表現方法をされるということ。
1:47:54	WDBの松井です。すいません。ちょっとややこしくなりましたけどすみません。おっしゃる通りです。わかりましたありがとうございます。
1:48:05	布田さん、ありがとうございます。
1:48:26	大丈夫。
1:48:31	県は、
1:48:35	1回、
1:48:38	等、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:48:39	こちらからは以上になりますけれども、怖がら質問ございますでしょうか。何か質問というか何かございますでしょうか。
1:48:54	はい、原子力機構、管企画本部沢村です。こちらからは準備した資料は以上でございます。説明は以上となつてまして質問等は、こちら、青幹部は特にございませんけども、各現場の方あればご発言をお願いいたします。
1:49:11	大分マエダですけども、事前にいただいた質問票に対する回答、回答シートですかね。
1:49:22	こちらについては、今日の面談を踏まえて見直して、
1:49:27	お送りしたらよろしいのでしょうか。
1:49:41	本日概要ということで
1:49:48	一通り申請に関することについてお話いただいたので、一旦、質問事項が等熟するような対応もございますので1ともう一度見直した上で、
1:50:01	こちらから質問事項あれば、ございましたら送らせていただいて、面談の方をさせていただければと思っております。その際にですね一応今回は、今回の面談では概要資料として

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:50:14	ご提出いただいたもの、送りいただいたものをもとに、ちょっと面談を させていただいたところもございますので申請書でちょっと気になった ところ、
1:50:24	についても、後日の面談ではお話しさせていただければと思いますの で、よろしいでしょうか。
1:50:33	大分アクセス了解いたしましたあと次回の面談といたしましては、先ほ ど飯田さんの件があったと思いますけども、そちらに関して回答書を準 備して、
1:50:43	まず次回面談をセッティングするということでもよかったですでしょ うか。そうですねそれに、そちらもちろんご準備いただきたいところでは あるんですけどもそれ以外にもし
1:50:54	変更理由のところろう、
1:50:57	ですね備考に、記載いただいているような新旧対照表に記載いただいでる ようなところで少し気になる点もちょっとあったりするので、そちらに ついて、
1:51:06	加えた上で、ただ質問事項としては削るような形になると思うんですけ れどもそういったもの、またすぐというわけではないですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

1:51:16	送らせていただくので、そちらもあわせて面談ということで設定していただきたいんですけどセッティングというか、はい。開催して実施したりしたいと思っているのですが、
1:51:28	問題ござい
1:51:30	現在のアクツです了解いたしました今回の宿題になった1件のほかに追加質問も含めまして、次回面談をセッティングさせていただきたいと思っています。はい。よろしくお願ひします。
1:51:45	それでは一旦白尾橋田で面談の方を終了させていただきます。
1:51:51	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。